

| | |
|----------|--------------|
| 自治体・協議会名 | 関市公共交通活性化協議会 |
| 評価対象事業 | 地域内フィーダー系統 |

二次評価結果

評価できる取組

- ・市中心部を運行する買い物循環線について、パターンダイヤの採用により、コロナ禍前の利用者数を上回る結果に繋がっていることを評価します。
- ・学生通学支援に関して、高速名古屋線の通学定期乗車券の補助を令和6年4月から増額され、オンライン申請への対応、市内の高校や学習塾への案内チラシ配布など、利便性の向上や積極的な周知に努められていることを評価します。
- ・ケアマネージャーを対象としたバスの乗り方教室を開催され、介護を必要とする方の目線での公共交通について意見交換をされたことを確認しました。

期待する取組

- ・買い物循環線について、引き続き沿線の商業施設と連携した積極的な周知に努めるなど、利用促進に努められるよう期待します。
- ・地域公共交通の主な利用者となる学生のニーズへの対応も期待します。
- ・輸送実績や収支率が低い系統について、生活交通の確保維持に向け、沿線自治体、関係事業者との情報共有及び連携した取組の実施に期待します。